

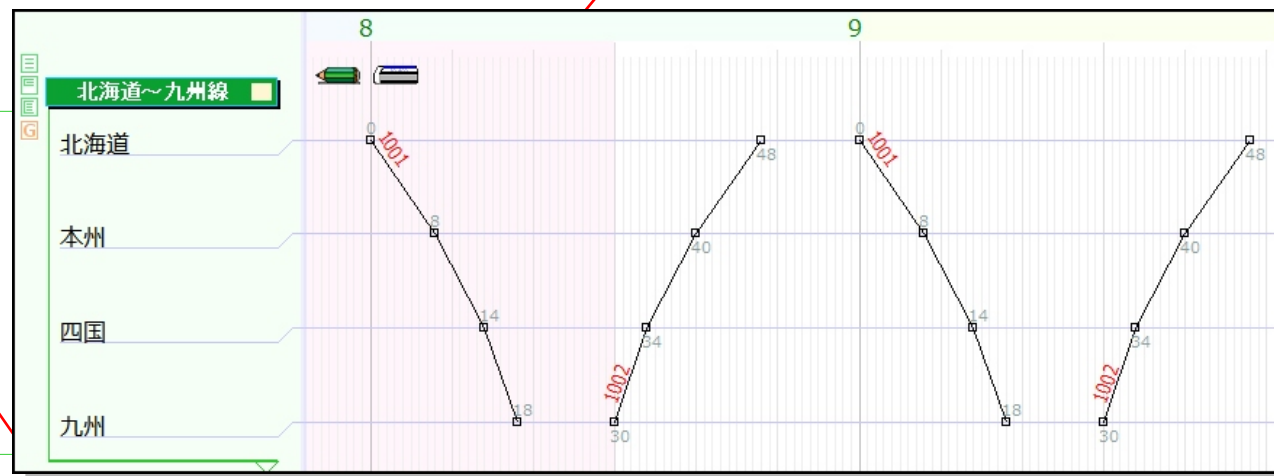
実習 4

Sujiya
2019

復路系統を 簡単に作成する



便利な機能が
用意されています。



システムの基礎データ画面を開きましょう。



往路系統を
選択してから、
系統の追加を
クリック。 ③ CLICK



復路系統の情報を入力します。

新規追加・変更

系統追加 ☐ 拡張入力

名称①（正式名） ※岡山駅～県立美術館経由～後楽園 など
九州～北海道

名称②（短縮名）
九州～北海道

説明（わかりやすく役立つ情報を含めます）
未入力でOK

行先などを入力（デジタルサイネージ用など汎用）※省略可 文字数 000
未入力でOK

主な経由地などを入力（デジタルサイネージ用など汎用）※省略可 文字数 000
未入力でOK

コード(10桁の英数)
1002

☐ この系統の便は一般公開しない

☒ 選択していた系統データを全て引用

※復路のコードは
1002 にしておいて
ください。

ここに必ずチェックを
入ってから
登録を押します。

往路をそのまま引用した系統が作成されます。

路線と系統

路線

日本線 [10]

所属系統の編集

系統：『九州～北海道』 北海道 → 九州 [1002]

セル入力

標準表示

項目表示

行先表示

実車系統

回送系統

系統の追加

スジ方向

方向自動

逆転禁止

逆回り循環系統

[1001] 北海道～九州

[1002] 九州～北海道

	内部ID	停留所 (駅名)
1	1	●北海道
2	2	●本州
3	3	●四国
4	4	●九州

この時点では、系統1002と1002は全く同じ内容です。

では、次に経路を上下逆転させます。

北海道から九州までを範囲指定します。

路線と系統

路線

● 所属系統の編集 系統: 『九州～北海道』 北海道 → 九州 [1002]

☐ セル入力 ☒ 標準表示 ☐ 項目表示 ☐ 行先表示 ☐ バスロケ用英語表記 ☐ 記号表示 ☐ 一覧 ☐ ￥運賃 標柱一括入力 -

● 実車系統 ☒ スジ方向 ☒ 方向自動
○ 回送系統 ☐ 逆転禁止 ☐ ↓ ☐ ↑
☒ 系統の追加 ☐ 逆回り循環系統

	内部ID	停留所/駅名	コード	区間距離 0.000	上り[1] 下り[2]	行先「経由」	標柱	記号
1	1	●北海道	10					
2	2	●本州	20	0.000				
3	3	●四国	30	0.000				
4	4	●九州	40	0.000				

ドラッグで範囲指定

注意

系統: 『九州～北海道』 北海道

☐ セル入力 ☒ 標準表示

☒ 方向自動 ☐ 逆転禁止 ☐ ↓ ☐ ↑

内部ID 1 1 ●北海道

ここにチェックが入っていると、範囲指定ができません。

右クリックのメニューから「上下反転」を選択

☐ セル入力 ☒ 標準表示 ☐ 項目表示 ☐ 行先表示 ☐ バスロケ用英語表記 ☐ 記号表示 ☐ 一覧 ☐ ￥運賃 標柱一括入力 -

	内部ID	停留所/駅名	コード	区間距離 0.000	上り[1] 下り[2]	行先「経由」	標柱	記号
1	1	●北海道	10					
2	2	●本州	20	0.000				
3	3	●四国	30	0.000				
4	4	●九州	40					

駅・停留所コピー(U)
駅・停留所の貼付(挿入)(V)
上下反転(W)
時刻表ウィンドウを開く(更新)(X)
指定区間の一括挿入処理(3行選択。使用注意!)(Y)
指定区間の一括削除処理(2行選択。使用注意!)(Z)

経路が上下逆転して、九州～北海道になります。

路線と系統

● **路線** 日本線 [10]

● **所属系統の編集** 系統：『九州～北海道』 九州 → 北海道 [1002]

☐ セル入力 ☒ 標準表示 ☐ 項目表示 ☐ 行先表示 ☐ バスロケ用英語表記 ☐ 記号表示 ￥運賃 標柱一括入力 - ▾

● **実車系統** スジ方向 ● 方向自動
☐ 逆転禁止 ○ ↓ ○ ↑
☐ 逆回り循環系統

+ **系統の追加**

	区部ID	停留所／駅名	コード	区間距離 0.000	上り[1] 下り[2]	行先「経由」	標柱	記号
1	4	●九州	40					
2	3	●四国	30	0.000				
3	2	●本州	20	0.000				
4	1	●北海道	10	0.000				

[1001] 北海道～九州
 [1002] 九州～北海道

+ **系統の追加**

Shapes 作成機能

 チェック

次に区間要分を修正入力します。
 （区間要分の設定ミス为了避免のため、この操作では区間要分は逆転しません）

応用

北海道から四国までの直行便を簡単に作ってみよう。

系統 1 0 0 1 を選択してから、
系統の追加 をクリックしましょう。

下のように情報を入力して 登録 ボタンを押します。

路線と系統

路線 [10] 日本線 [10]

所属系統の編集 系統: 『北海道～九州』 北海道 →

☐ セル入力

☒ 実車系統 ☐ 回送系統

スジ方向 ☒ 方向自動

☐ 逆転禁止 ☐ ↓ ☐ ↑

☐ 逆回り循環系統

	内部ID	
1	1	●北海道
2	2	●本州
3	3	●四国
4	4	●九州

新規追加・変更

系統追加 ☐ 拡張入力

名称① (正式名) ※岡山駅～県立美術館経由～後楽園 など
北海道～(直行)～四国

名称② (短縮名)
北海道～(直行)～四国

説明 (わかりやすく役立つ情報を含めます)

行先などを入力 (デジタルサイネージ用など汎用) ※省略可 文字数 000

主な経由地などを入力 (デジタルサイネージ用など汎用) ※省略可 文字数 000

コード (10桁の英数)
1101

☐ この系統の便は一般公開しない

このチェックを忘れずに

☒ 選択していた系統データを全て引用

コードは1 1 0 1に
しておいてください。

不要な停留所を削除しましょう。

路線と系統

路線 [10] 日本線 [10]

所属系統の編集 系統: 『北海道～(直行)～四国』 北海道 → 九州 [1101]

セル入力 標準表示 項目表示 行先表示 バスロケ用 英語表記 記号表示 一覧 ￥運賃 標柱一括入力

実車系統 スジ方向 方向自動
回送系統 逆転禁止 逆回り循環系統

系統の追加

内部ID	停留所/駅名	コード	区間距離	上り[1] 下り[2]	行先「經由」	標柱	記号
1	●北海道	10					
2	●本州	20	0.000				
3	●四国	30	0.000				
4	●九州	40	0.000				

駅・停留所の入力/変更 [F5]

上へ移動 下へ移動

駅・停留所レベル (複数行の選択) 駅・停留所削除

路線と系統

路線 [10] 日本線 [10]

所属系統の編集 系統: 『北海道～(直行)～四国』 北海道 → 四国 [1101]

セル入力 標準表示 項目表示 行先表示 バスロケ用 英語表記 記号表示

実車系統 スジ方向 方向自動
回送系統 逆転禁止 逆回り循環系統

系統の追加

内部ID	停留所/駅名	コード	区間距離
1	●北海道	10	
2	●四国	30	0.0

系統の追加 区間要分入力

CLICK

停留所が北海道と四国だけになったら、
区間時分を入力しましょう。

選択された停留所を
削除するボタンです。

応用で、直行便の
復路も作ってね。

系統番号は
1102です。



作ったダイヤデータは、
こまめに保存しましょう。



くづく